ティネーション　DESTINATION

ゴが日本人“観光客”の誘致へ活動本格化

年5000万人計画始動、日本を海外主力市場に

ゴが“観光”目的の日本人誘致る。ビジネスの目的地としての強いが、多彩なアクティビティテル滞在、日本から充実したアの魅力を前面に打ち出し、レジ拡大に取り組む。シカゴ観光局に日本事務局を開設、今年1月に活動を開始し、旅行業界と消に働きかける態勢を整えた。今品の造成促進やメディア露出の組み、“観光地シカゴ”のイメージ。

新開設後、業界向けパンフレッスマどを公ージた。点で客は

（左から）ヘンリエッタ・ルシュ北米事務局長、ジョン・ドマニコ観光局長（同事務局）、日本代表ケビン・デューイ氏（左端）。2月5日に都内で開いた観光説明会では地元で活躍するミュージシャン（左端）も登場し、シカゴの魅力をアピールした。

ーエルシュ北米事務局長は活動によく協力されているが、ゴ三とも已協力されていないりと示す。

観光説明会に乗り出した背景に2000年に策定した観光促進ションプランがある。同市でまでに米国内客を含め年間訪問者を誘致する目標を設定、からの訪問者数を全米5位以る方針も定めた。2010年時点者数は年間約3900万人だっ年には約4100万人に拡大、2012万人に達すると見ている。

この中でシカゴ市では2013年予算に2億万ドル（約25億円）を計上し、シカゴ観光局（ドイツ、ブラジル、ス世界4都市に海外事務局を置いて、日本事務局の運営は代理店などを手がけるコネクトに業務委託し、同社のマデューイ氏が日本代表を務め

コを結ぶアクセスは、全日本が今年6月29日から1日1便ルデイリー化することを決定。ナイテッド航空、アメリカンれ1日1便と合わせ、ワイド日5便飛ぶ充実したアクセス

米国最大のトラベルトレードターナショナル・パウワウ（POWWOW）」がシカゴで開催されることが決定しており、シカゴの観光業は大きく飛躍するチャンスを迎えている。

「ぶらっと・シカゴ」展開 ヤング女性とシニア層に焦点

シカゴ観光局では日本向けのプロモーションテーマとして「ぶらっと・シカゴ」を決め、歩くことで見つかる街の魅力を前面に打ち出していく。切り口も多彩にし、博物館や美術館を巡る「アート」、全米から食通が集まる「グルメ」、ジャズやミュージカルを楽しむ「カルチャー」、一流ブランドが揃う「ショッピング」、野球やアイスホッケーを観戦する「スポーツ」――などを提案していく。

また、シカゴの充実したホテル群も強みにする。世界トップブランドが揃い、上質な滞在が楽しめることや、ニーズや予算に合わせてホテルが選べるラインナップの豊富さをアピールしていく。シカゴのホテル客室数は3万5000室を超え、今後も新規ホテルが続々と登場する予定。英ヴァージン・グループが初めて展開する「ヴァージン・ホテル」の1号店もシカゴに登場し、今年中のオープンを予定している。

これらの魅力を活用し、日本市場では若い女性層とシニアを中心としたラグジュアリー層を2大ターゲットにしていく。女性に向けてショッピングやスパ体験、グルメ探訪などを提案し、とくに「新しいアメリカを探しているリピーター層を狙っていきたい」（シカゴ観光局のキャスリーン・M・ドマニコ観光&レジャーセールス担当副社長）考え。また、ラグジュアリー層に向けては文化や芸術体験を軸に、ジャズやブルースなどの音楽鑑賞、美術館・博物館めぐり、スポーツ観戦などを提案していく。

今後、消費者向けの大々的な広告展開などは予定していないものの、雑誌やインターネットなどを使ったメディア露出を高め、“観光地シカゴ”の浸透を図っていく。また、旅行会社に向けたセールス／サポート活動も強化し、パッケージ商品の造成支援をおこなっていく。

なお、シカゴ観光局日本事務局の連絡先は以下の通り。

▼住所＝〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウェスト22階(株)コネクトワールドワイドジャパン内▼電話＝03-4360-5684▼FAX＝03-3323-6698▼日本語ホームページ＝http://www.ChooseChicago.jp

豪州GCにコアラのゆるキャラ「ビリー」

若者、ファミリー、カップルに訴求、団体誘

オーストラリアのゴールドコーストに、日本でも人気の「ゆるキャラ」が登場する。ゴールドコースト観光局は、今年4月よりコアラのゆるキャラ「ビリー（Billi＝写真）」を使ったプロモーションをスタート、同観光局と現地サプライヤー計6社からなる「ゴールドコースト・ミッション」の来日に合わせて、クイーンズランド州政府観光局が開催したセミナーでお披露目した。観光局は、今後ビリーを使ったプロモーションで、若者やファミリー、カップルへゴールドコーストの多彩な魅力を訴求、また好調な団体／教育旅行需要にも力を入れる方針だ。

コアラをゆるキャラに起用したことについて、ゴールドコースト観光局の小林芳美マーケティングマネージャー（日本地区）は、「ゴールドコーストは、オーストラリアの中でもコアラとの触れ合いや抱っこが体験できる数少ない場所。その数は300匹以上と、世界でもナンバーワンを誇る。野生のコアラも生息しており、『コアラ＝ゴールドコースト』のイメージを打ち出したい」と説明。また「ゴールドコーストは、たくさんの楽しみ方があり、逆に訴求しづらい部分があった。ビリーを軸に、ゴールドコーストの多彩な魅力をアピールしたい」と述べ、今後の展開に意欲を見せた。

観光局では、まず4～9月に「ゴールドコースト空港でビリーを見つけよう！」と題したプロモーションを実施。期間中、ゴールドコースト国際空港の国際線到着ターミナルに現れたビリーの写真を、観光局日本語Facebookページ（http://www.facebook.com/VisitGoldCoastjp）にアップすると、抽選でゴールドコースト旅行や各月プレゼントとして、ビリーのグッズをプレゼントする。なお、空港以外にもコアラとの触れ合いや抱っこ4ヵ所（カランビン・ワイルドラクチュアリー、ドリームワールイスカントリー、ローンパイン・ンクチュアリー）にある「隠れ撮った写真もプレゼント対象と

今後も観光局では、ビリーをモーション展開を図る計画。小リーはときどき日本にも来る予一例として「ゆるキャラグランビリー参戦も「検討したい」と

ゴールドコーストマラ 日本人参加者1000名

一方、セミナーでは、現地サ6社（カランビン・ワイルドライチュアリー、ドリームワールドウォーター／スカイポイント、ー・サーファーズ・パラダイスーマ・ワイルド・ドルフィン・リレッジロードショー・テーマパラクション、ウォーターマークスパ）がそれぞれ最新情報を紹イーンズランド州政府観光局か6・7日に開催するゴールドコーンについての説明があった。政観昨年の800人弱を上回る1000名加者を目標とする意向だ。

今年で35回目となるゴールドラソンは、オーストラリアで最ン大会。昨年は2万8000人の参た。フラットなコースで、子供ス（2キロ、4キロ）や10キロ、ン、ハーフにフルなど、7種目ものしやすさ」（政観柴田正三マー部長）が特徴だ。

また日本からの時差が少な間）、国際陸連認定レースなど、って参加する日本人ランナーが氏）点も日本人への大きなアピト。今年は昨年に引き続き、女選手の谷川真理氏がゲストランナ参加する予定。ちなみに谷川氏に同大会で優勝している。

ホテル　HOTEL

森トラストとマリオットが提携、品川で新

「東京マリオット」を12月リブランドオー

森トラスト・ホテルズ&リゾーツ（2月7日付で森観光トラストから社名変更）とマリオット・インターナショナルが提携し、東京都内に「東京マリオットホテル」をオープンすることに合意した。品川駅近くにある「ホテルラフォーレ東京」を全面的に改装し、今年12月にリブランドオープンする。宿泊や料飲施設のほか、宴会・会議施設を刷新し、新たにウェディング用のチャペルも設ける。

改装工事は今年6月頃から順次開始するが、ホテルの営業は続ける。ホテルは「洗練されたテーラーメイド」をデザインコンセプトに、モダンで高級感あふれる空間に変更、御殿山ガーデン内にある庭園の緑を活かしたラウンジや、自然光が降り注ぐアトリウムなどを設け、上質な滞在ができるようにする。

ニア政府観光局
代理店を公開入札

2四半期に26%増を記録するなど、元々好調に推移していた日本人宿泊者数だが、第3四半期にあのさらに勢いが増し、3期連